

北野天満宮宝物殿

令和8年

10月31日(土)―12月6日(日)

10時―16時30分(16時受付終了)

拝観料…大人1,000円 中高生500円
小学生・修学旅行生250円

天神さまと豊臣家



金銅釣燈籠
豊臣秀吉公・秀頼公御奉納
慶長2年(1597)

Special Exhibition

Tenjin-sama and the Toyotomi Family

Kitano Tenmangu Shrine Museum (Treasure Hall)

Dates: October 31 (Sat)-December 6 (Sun), 2026

Opening Hours: 10:00a.m. - 4:30p.m.

(Last admission at 4:00p.m.)

Admission Fee:

Adults ¥1,000

High school & Junior high school students ¥500

Elementary school students ¥250



令和8年度 新指定重要文化財
北野天満宮聖廟法楽連歌



御本殿懸鏡 豊臣秀頼公奉納
天下一木瀬浄阿弥 慶長12年(1607)

全国天満宮の総本社
北野天満宮

北野天満宮宝物殿

天神さまと豊臣家

北野天満宮の創建は天暦元年（947）に遡りますが、幾度も火災に見舞われ、現在の御本殿は慶長十二年（1607）に豊臣秀頼公により再興されました。

「天神さまと豊臣家」と題した本展では、豊臣秀吉公・秀長公・秀頼公より北野天満宮へ寄せられた篤い崇敬をものがたる太刀國広（重要文化財）、曳馬図絵馬、金銅釣燈籠（ともに市指定文化財）などの奉納品のほか、慶長の大造営として豊臣家によって再興された境内社殿にまつわる棟札、荘厳具を公開いたします。

八棟造と呼ばれる桃山様式の大変美しい構造で国宝にも指定されている御本殿や同時期御造営の重要文化財 三光門（勅額御門）など、豊臣家再興の遺構も、ぜひこの機会にご参拝ください。

また秀吉家は北野大茶湯を催した他にも、連歌師里村紹巴らを招いてしばしば連歌会を催すなど、文化的な活動をされました。一方北野天満宮でも宮仕（神職）の必須科目として連歌の修練が盛んに行われてきました。令和8年度、新たに重要文化財に指定されたことを記念し、この度の特別展では、北野天満宮の連歌文化を物語る万句連歌の懐紙等、「北野天満宮 聖廟法楽連歌」資料も特別陳列いたします。



御本殿懸鏡 豊臣秀頼公奉納
天下一木瀬浄阿弥 慶長12年(1607)



静形薙刀 福島正則公奉納 室町時代



重要文化財 太刀 國広
豊臣秀頼公奉納 慶長12年(1607)



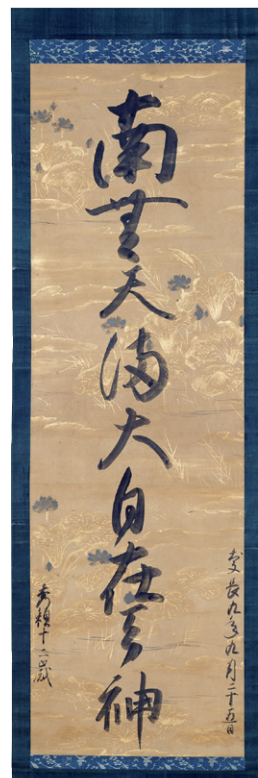
日本地図鏡 加藤清正公奉納 桃山時代



金銅釣燈籠 豊臣秀吉公・秀頼公御奉納
慶長2年 (1597)



北野大茶湯図 浮田一恵 江戸時代



御神號 豊臣秀頼公筆
(12歳の時) 桃山時代



御本殿棟札 豊臣秀頼公再興
慶長12年(1607)



右記QRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込むと北野天満宮の最新情報にアクセスできます。
X (旧Twitter) でもご案内しております。



お問い合わせ

TEL 075-461-0005



公式 X



公式 HP



アクセス

嵐電（京福電車）北野白梅町駅より徒歩5分
JR京都駅より市バス50系統
JR・地下鉄二条駅より市バス55系統
JR円町駅より203系統
地下鉄今出川駅より市バス51・203系統
京阪三条駅より市バス10・51系統
京阪出町柳駅より市バス203系統
阪急大宮駅より市バス52・55系統
阪急西院駅より市バス203系統
※いずれも北野天満宮前下車すぐ